

パーソ 通信

Vol.13

平成27年4月発行



柿の木苑創立三十周年を迎えて

社会福祉法人ぶさん会

理事長 豊山 信子

昭和六十年四月一日に柿の木苑は開所しました。紆余曲折ありましたが、お陰様で創立三十年を迎えることができました。沢山の方に助けていただき、支えられての三十年間でした。これからは、皆さまへの恩返しのために、地域のお役にたつ法人へと成長していきます。次の三十年はどんな歴史を刻んでいこうか、職員一同とわくわくしております。

社会福祉法人にとって、法改正、報酬改定と続き、逆風が吹いております。平成二十五年度は、利用者様の利用状況によって、収入が大きく左右され、大幅減収となってしまいました。平成二十六年度はグループホームの立ち上げと通所サービスの稼働率改善で持ち直したところです。逆風に負けず、しっかりとした経営基盤を固めるため、尽力いたしますので、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

ブログ更新中



不定期更新ですが、行事やお知らせ等を掲載しています。おいしい給食紹介の記事もあります(最近はそのちらの方がメインかも…)。

これからも様々な柿の木苑情報を発信していく予定です、ぜひご覧ください。

<http://ameblo.jp/kakinokien/>



ステップワゴン

新車購入

日本財団様より車両購入費を助成いただき、ワゴン車を購入しました。
8人乗りのワゴン車で、利用者様の送迎に活躍中です。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

求む！古本！！

ワーク柿の木苑では、古本・段ボール・新聞・アルミ缶等の回収を行っております。建物横に回収ボックスを設置しております。大口大歓迎です！トラックで回収に伺います。

回収品目

- ・古本 ・新聞紙 ・チラシ ・段ボール
- ・雑誌 ・カタログ ・アルミ缶 ・一升瓶
- ・スチール缶 ・ビール瓶

問い合わせ先(回収場所)

ワーク柿の木苑
八戸市根城9丁目24-10(江南小学校近く)
TEL 0178-44-7044

ありがとうございます
公益社団法人あゆみの箱様より、車いすをご寄贈いただきました。さっそくフル活用させていただきます。ありがとうございます。素敵ありがとうございます。

ラベルが新しくなりました

へちま水

・普通タイプ		・超しっとりタイプ	
20cc	50円	20cc	100円
100cc	300円	100cc	600円
200cc	500円	200cc	1,000円
500cc	1,200円	500cc	2,400円

ご注文はTEL・FAXで

承ります

TEL 0178-22-8011
FAX 0178-22-8106

柿の木苑で製造・販売致します。

就労継続支援B型事業所

ワーク柿の木苑

からのお知らせ

ワーク柿の木苑では利用者様を募集しています。静かな環境で古本の分類・清掃、データ入力等の作業を行っております。見学は随時受付けておりますので、お気軽にご連絡ください。



30周年を迎えることができました
これからもよろしく願いたします

好評営業中

Nejyo Cafe
根城カフェ

営業時間 11:00~14:00

本部 社会福祉法人 ぶさん会
障害福祉サービス 柿の木苑 ◎就労継続支援B型 ◎生活介護 ◎就労移行支援 ◎放課後等デイサービス ◎日中一時支援
相談支援センター 柿の木苑
ワーク柿の木苑 ◎就労継続支援B型
地域生活支援センター 柿の木苑 ◎共同生活援助

本部・柿の木苑
青森県八戸市根城9丁目18-23 TEL 0178-22-8011 FAX 0178-22-8106
<http://kakinokien.jp> e-mail honbu@kakinokien.jp

ワーク柿の木苑
青森県八戸市根城9丁目24-10 TEL0178-44-7044 FAX0178-20-9691
e-mail work-kaki@kakinokien.jp

地域生活支援センター柿の木苑 ほその1号館
TEL0178-23-2827

社会福祉法人ぶさん会 平成 25 年度決算報告

(単位：円)

資金収支計算書

事業活動収入	97,049,945
介護保険事業収入	105,100
就労支援事業収入	8,268,118
障害福祉サービス等収入	86,909,211
福祉有償運送事業収入	14,560
受取利息配当金収入	21,154
その他の収入	1,731,802
事業活動支出	100,855,930
人件費支出	65,767,227
事業費支出	9,971,219
事務費支出	16,903,706
就労支援事業支出	7,669,854
その他の支出	542,754
流動資産評価損等による資金減少額	1,170
事業活動資金収支差額	△3,805,985
施設整備等収入	59,708,070
設備資金借入金収入	59,700,000
固定資産売却収入	8,070
設備整備等支出	64,644,462
固定資産取得支出	64,644,462
施設整備等資金収支差額	△4,936,392
その他の活動による収入	60,323,700
長期運営資金借入金収入	59,700,000
積立資産取崩収入	623,700
その他の活動支出	59,700,000
長期運営資金借入金元金償還支出	59,700,000
その他の活動資金収支差額	623,700
当期資金収支差額合計	△8,118,677
前期末支払資金残高	84,094,814
当期末支払資金残高	75,976,137

事業活動計算書

サービス活動収益	97,049,945
介護保険事業収入	105,100
就労支援事業収入	8,268,118
障害福祉サービス等収入	86,909,211
福祉有償運送事業収入	14,560
サービス活動費用	107,688,607
人件費支出	65,767,227
事業費支出	9,971,219
事務費支出	16,738,102
就労支援事業支出	7,316,234
減価償却費	15,274,922
国庫補助金等特別積立金取崩額	△7,545,871
徴収不能額	1170
支払利息	165,604
サービス活動増減差額	△12,391,618
サービス活動外収益	1,752,956
受取利息配当金収益	21,154
その他のサービス活動外収益	1,731,802
サービス活動外費用	542,754
その他のサービス活動費用	542,754
サービス活動外増減差額	1,210,202
経常増減差額	△11,181,416
特別費用	18,048
固定資産売却損・処分損	18,048
特別増減差額	△18,048
当期活動増減差額	△11,199,464
前期繰越活動増減差額	156,094,270
当期末繰越活動増減差額	144,894,806
その他の積立金取崩額	623,700
次期繰越活動増減差額	145,518,506

貸借対照表

流動資産	84,937,609	流動負債	8,097,420
現金預金	70,727,533	事業未払金	6,313,198
事業未収金	13,345,274	その他の未払い金	1,526,973
商品・製品	604,261	職員預り金	257,249
原材料	259,791		
立替金	750	固定負債	59,700,000
固定資産	726,720,908	設備資金借入金	59,700,000
基本財産	630,828,625	負債の部合計	67,797,420
土地	351,725,038	基本金	403,621,337
建物	279,103,587	基本金	403,621,337
その他の固定資産	95,892,283	国庫補助金等特別積立金	170,647,577
建物	295,172	国庫補助金等特別積立金	170,647,577
構築物	4,477,511	その他の積立金	24,073,677
機械及び装置	10,816,072	人件費積立金	3,194,503
車両運搬具	3,711,955	増築修繕積立金	18,804,010
器具および備品	4,304,841	設備等整備積立金	556,600
無形固定資産	151,450	工賃平均積立金	1,518,564
建設仮勘定	43,606,870	次期繰越活動増減差額	145,518,506
権利	498,131	次期繰越活動増減差額	145,518,506
ソフトウェア	181,409	(うち当期活動増減差額)	△11,199,464
投資有価証券	3,775,195	純資産の部合計	743,861,097
人件費積立資産	3,194,503		
増築修繕積立資産	18,804,010		
設備等整備積立資産	556,600		
工賃平均積立資産	1,518,564		
資産の部合計	811,658,517	負債及び純資産の部合計	811,658,517

創立30周年記念式典



10月5日、八戸パークホテルで「柿の木苑創立三十周年記念式典」、「地域生活支援センター柿の木苑 ほその1号館落成式」が行われました。

利用者様、ご家族様はじめ、たくさんのご来賓の方々にもお越し頂き、盛大に終えることができました。

式典では30年通所されている利用者様への感謝状の贈呈や、湊陽菜さんによる祝歌の披露等が行われました。会場には習字やちぎり絵等の利用者様の作

品が展示され、お祝ムードを盛り上げていました。

祝宴では利用者様による踊りの披露、ほその1号館、放課後等デイサービス・生活介護の活動紹介スライドショーが上映され、好評でした。

皆様に支えられて30周年を迎えることができました。40年、50年と迎えられるよう、これからもがんばります。